

「日本の山村・山林問題を考える」 -R151美しい景観プロジェクト-



国道418号・上矢作町遠原



旭町小波付近の矢作川右岸



矢作ダム湖を覆う流木(串)

東海豪雨時の山崩れ・洪水・流木(三河湖)の様子

フォーラムの趣旨と事業の背景

- ◆過疎化が進む中山間地の活性化や地域づくり、また、山林の保全をどうするのか、どんな方策が考えられるのか、を議論します。
- ◆中山間地の過疎化は、近年そのスピードが増えています。10年20年後は現在の半分の人口に減りそうです。【奥三河地区：1955年人口33,335人。2010年10,862人（約1/3）、年少者944人（8.7%）】
- ◆山村や山林の価値について、水源や国土保全、環境問題の観点から公共性が指摘されますが、現地は過疎化と林業の停滞のなかで困難を抱えています。
- ◆東栄町R151美しい景観プロジェクトは、道路や河川脇を間伐し、紅葉や山さくら等の樹木を植え観光資源を創造する景観づくり事業です。
- ◆都市と山村、産官学民の協働事業として実施し、明日の山村・山林づくりの一歩とします。

【豊川会場】 平成26年3月9日(日)13:30~16:00

司会：大西光夫(特)ボランティアネイバース理事長

◆会場：豊川市民プラザ・「黒松」(プリオ4階) 豊川市諏訪町3-300 名鉄諏訪町駅から徒歩5分

●基調講演：藤田佳久(愛知大学名誉教授)

●パネラー：尾林良隆(東栄町森林組合長・プロジェクト会議副代表) / 中川護(日本林業技士会中部支部長・元林野庁署長)

【豊橋会場】 平成26年3月14日(金)18:30~20:30

司会：大西光夫

◆会場：豊橋市民センター・会議室(カリオンビル4階) 豊橋市松葉町2-63 豊橋駅から徒歩5分

●基調講演：岩崎正弥(愛知大学地域政策学部教授)

●パネラー：眞木宏哉(岡崎森林組合長・元岡崎市助役・元愛知県企画振興部次長) / 中川護(略)

参加費：無料。 いずれの会場も定員40名程度。

主催：R151 美しい景観プロジェクト会議

(東栄町・東栄町森林組合・振草川漁協・愛知大学・ネイバース等で構成)

【申込先・問合せ先】 <http://www.vns.or.jp/r151.html>

449-0214 北設楽郡東栄町本郷字南万場14-1 産業会館2F

☎090-7866-3996 Fax052-308-8744 Email: r151.toei@gmail.com

*申込みは、下記の欄に必要事項記入し、FAX送信して下さい。

又はEmailでご連絡ください。



こんな美しい楽しい景観を作ります

連続フォーラム「日本の山村・山林問題を考える」【参加申込書】

参加会場名に○印を付けて下さい。⇒豊川会場3月9日/豊橋会場3月14日

お名前		所属	
☎		EMAIL	